

THE 市町支援通信

～三重県に生まれ育つすべての子どもに途切れのない支援を～

あすなる学園市町支援課は、 途切れのない支援システムの構築を推進しています。

三重県に生まれ育つすべての子どもの発達保障・子育て支援を目指し、あすなる学園は多くの市町と共働しながら、以下の取り組みを進めています。

- ① 発達総合支援室（保健・福祉・教育の一元化室）・機能の設置
- ② 「CLM (Check List in Mie) と個別の指導計画」による保育所・幼稚園での早期発見・支援 *CLMは、子どもの育ちを見極め、適切な支援を行うためのツールです
- ③ みえ発達障がい支援システムアドバイザーの育成支援

三重県子ども・家庭局長からのメッセージ

三重県では、「結婚したい人が結婚でき」、「子どもを産みたい人が安心して産み育てられる」ように取り組み、県民の方が結婚や出産・子育てに希望もてる三重をめざして、この2月に「三重県地域少子化対策強化計画」を策定し、HPで公開しました。これまで行ってきた「家族の絆づくり」、「不妊に悩む方への理解」などの取組を強化するほか、「産後ケア体制の整備」や「男性の育児参画」、「県民総ぐるみの運動」など新たにポイントとなる取り組みを加えて、子ども・思春期、結婚、妊娠・出産、子育てのライフステージに応じ、働き方も加えた切れ目のない支援を行っていきます。

また、子どもの発達支援の拠点となる「こども心身発達医療センター(仮称)」の建築基本設計を完了し、現在、実施設計を着実にすすめているところです。

そうしたなかで、平成26年度からは本庁に「発達支援体制推進プロジェクトチーム」の設置を予定し、市町における発達総合支援窓口の設置支援や専門人材の育成支援、「CLMと個別の指導計画」の導入促進・普及啓発を行なっていきます。加えて、26年度には、CLMが小学校低学年に継続されるようモデル的に実施する予定です。

今後も、市町のみなさんのご意見を聞きながら、発達障がい児等への支援に取り組んでいきたいと考えています。

平成26年2月

三重県健康福祉部子ども・家庭局長

鳥井 隆男



「CLMと個別の指導計画」

速報

厚労省・文科省主催「発達障害者支援関係報告会」にて あすなる学園の取り組みを報告しました

平成26年2月24日（月）、厚生労働省と文部科学省の主催により、保健福祉と教育の連携をテーマとした「発達障害者支援関係報告会」が開催されました。この報告会は、発達障害者支援に関する自治体の取組事例及び研究事業の紹介による支援体制の充実化を目的とし、全国各地から保健・福祉・教育の自治体関係者等、約400名が参加しました。

三重県あすなる学園の報告は、「個別の指導計画を保育から始め、教育に引き継ぐための仕掛け（ツールと人材育成方法）」と題し、「CLMと個別の指導計画」の要点である教育に引き継ぐための仕掛けと、保育所・幼稚園の先生方の専門性の向上につながる仕掛けを全国に発信しました。報告会后1週間も経たないうちに、県外から視察の問い合わせがきています。



厚生労働省 講堂（平成26年2月24日）

「CLMと個別の指導計画」を活用し 発達支援実践報告会を開催しました！

～県内外から294名が参加～

平成25年11月23日（祝・土）、三重県人権センターにて『「CLMと個別の指導計画」を活用した発達支援の実践報告会』を開催しました。当日は、長野県・岐阜県・山梨県など他県からも多数の方にお越しいただき、その参加者は県内外合わせて294名にもものぼり、改めてその関心の高さを実感しました。

三重県・岐阜県・長野県の3県6市町での実践事例が報告されました。どの報告内容も非常にわかりやすく、また、各市町それぞれの特色がキラリと輝き、とても興味深いものでした。



県内外の市町村で活用されている支援アイテムの展示室は、休憩時間になると沢山の人が賑わいました。

報告会の最後には、あすなる学園管理部長より、それぞれの取り組みに対して榮譽を称え、表彰状が贈呈されました。

アンケートには、「元気になれる報告会」、「有意義な報告会」、「具体的な目標、具体的な支援で取り組むことの大切さがわかった」等々の声が多く寄せられました。子どもの気になる行動に対する効果的かつ具体的な支援方法を学ぶ良い機会となったと高く評価していただきました。



みえ発達障がい支援システムアドバイザー研修会

ミニ学会を開催しました

平成25年12月7日（土）、城山れんげの里にて、「みえ発達障がい支援システムアドバイザー研修会（ミニ学会）」を開催しました。この研修会は、各市町及び三重県において発達障がい児・者に対する途切れのない支援を行うため、専門的な知識をもって地域のリーダー的役割を果たしている「みえ発達障がい支援システムアドバイザー」の皆様が、アドバイザー相互の協力により資質を高めるとともに、研修会を通じて一層の専門性の向上を図ることを目的として毎年開催され、今年で5回目を迎えました。

今年度は『「CLMと個別の指導計画」と療育』についてをテーマに、日ごろの取り組みを通じ、関連な意見交換を行いました。



講演『早期支援と告知』 西田園長

【プログラム】

- ・講演「早期支援と告知」
あすなる学園 西田園長
- ・講演「外来療育における保護者支援」
あすなる学園 山本主査
- ・交流会
- ・日本LD学会第22回大会（横浜）報告
志摩市・木曾岬町
- ・シンポジウム
いなべ市・川越町・津市



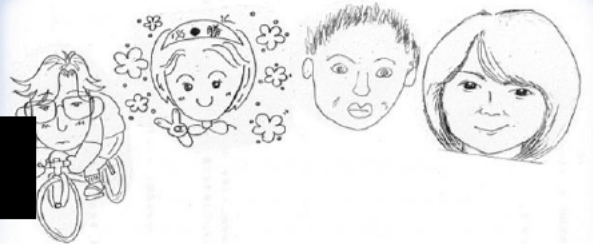
シンポジウム

『CLMと個別の指導計画』と療育
いなべ市・川越町・津市

みえ発達障がい支援システムアドバイザー研

平成25年度

研修者報告会を開催しました！



平成26年2月17日（月）、城山れんげの里にて、平成25年度研修者報告会を開催しました。

当日は、研修者の所属市町関係者だけでなく、今後アドバイザー研修への派遣を検討中の行政担当者等合計61名の参加がありました。

研修者は、外来療育、「CLMと個別の指導計画」、入院治療、*ハーフ研修という4つの大きな項目でそれぞれ報告し、市町に戻ってからの決意を新たにしました。

*今年度より、地元の発達総合支援室研修とあすなる学園研修を合わせた半年コースの研修を実施しています。

研修者へのエール

～アンケートより～

- ・あすなる学園で学んだことを今後に活かし、頑張ってください。心強いアドバイザー4名が仲間入りし、嬉しいです。しかし「現状維持は後退と同じ」常にスキルアップを一緒にしていきましょう！！
- ・学んだことを町の子どもたち、保育者、教員へと広めていただきたいと思います。期待しています。
- ・CLMの定着に向けて大変心強いです。来年度、また一緒にお仕事できることを楽しみにしています。
- ・4月からはたくさん仕事が待っていますよ。特に小、中、高のつながりをつくっていくところを期待したいと思います。

インフォメーション

～H26年度 主な行事 研修会～

●途切れのない発達支援研修会

圏域別ワークショップ

北勢圏域 5月10日(土) 菰野町役場4階会議室
中勢圏域 5月24日(土) 津市芸濃支所大会議室
南勢圏域 6月1日(日) 鳥羽市保健福祉センター ひだまりホール2階

講演会 8月27日(水) 県総合文化センター中ホール 午後

●「CLMと個別の指導計画」実践報告会

11月15日(土) 県総合文化センター中ホール 終日

*詳細は、後日、各市町窓口担当者を通じてご案内します。

平成26年度も

三重県子ども・家庭局(あすなろ学園)は

県内29市町と協働しながら

三重県に生まれ育つすべての子どもに

途切れのない支援を目指していきます。



2014年3月10日

<発行>三重県立^{こども}小児心療センター あすなろ学園 広報担当:こどもの発達総合支援室 市町支援課
〒514-0818 三重県津市城山1-12-3 TEL:059-234-8700 FAX:059-234-9361
MAIL: asunaro@pref.mie.jp URL: <http://www.pref.mie.lg.jp/ASUNARO/HP/>